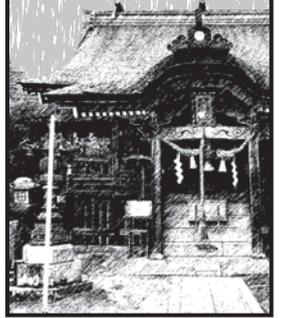


奉賛会報

ひわだ

創刊号



発行月：令和7年7月
 発行者：奉賛会
 会長 藤原 武
 事務局：
 神辺町東中条2508
 ☎ (084) 967-0608

「中条八幡神社本殿檜皮葺屋根葺替工事奉賛会」設立について



中条八幡神社本殿檜皮葺屋根葺替工事奉賛会 会長
藤原 武

地元の産土神を祀る八幡神社本殿等がこの度福山市の重要文化財に指定されました。

本殿は元禄12年（1699年）に建立され、建築材もほぼその時代そのまま保存されている事が評価されたものです。檜皮葺はユネスコの無形文化遺産に指定されており、本殿の檜皮葺屋根の保存が喫緊の課題となっています。檜皮葺屋根の耐用年数は約50年といわれており、前回葺き替えをした



のは昭和56年（1981年）で既に40年以上たっております。本殿も痛みがひどくなつていくところもあることから、5年後の令和12年（2030年）を目途に屋根の葺き替えをすることになりました。

修復には氏子の皆様のご支援ご協力を頂くことから、この度「中条八幡神社本殿檜皮葺屋根葺替工事奉賛会」を設立いたしました。



地元の文化遺産である八幡神社本殿の保存事業に皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福山市の重要文化財 指定報告会

八幡神社本殿と棟札7枚が福山市の重要文化財に指定されました。

4月27日（日）に地元の皆様をお迎えし「報告会」を行いました。

当日は枝廣直幹福山市長をはじめ多くのご来賓を頂き、山口佳巳先生（比治山大学）の講話と原田嘉子様の和太鼓奉納が



枝廣直幹 福山市長



松岡宏道 広島県議



加藤陽一郎 福山市議



山口佳巳 先生

あり、120名以上の地元の方の参加により賑やかな報告会になりました。



原田嘉子 先生



ひわだぶき 檜皮葺屋根の本殿が残る

中条八幡神社

〔備後國中条鎮座八幡神社〕

御祭神 ホムダツケノミコト 譽田別尊（第十五代応神天皇）

オホナガタケノミコト 息長足姫尊（神功皇后）

ムナカサノメノカミ 宗像三女神

社殿 本殿 拝殿

境内社 藤原神社 陰陽石霊神社 神輿庫

安原神社

宮司 第二十五代 吉田 令江